

各企業の社会貢献

宮坂建設工業札幌支店

諏訪神社境内を美化

例大祭を前に清掃ボランティア



宮坂建設工業札幌支店（宇佐美恭広支店長）は三日、東区内の札幌諏訪神社で役員による清掃ボランティア

ティアを行い、

今年十二日の例大祭を控えた神社の境内に美しい環境を取り戻した。

鎮座百二十九年度の同神社は、祭神が夫婦であることから安産・子授にご

利益があるとされ、多くの参拝者でにぎわう。同神社の清掃活動を行う企業は同支店だけで、こと

して六回目。例大祭をきれいな境内で開催してもらおうと毎年この時期に行っており、その厚意を神社側も喜んで

この日は菊池常務をはじめ役員二十人が参加し、くわや竹ぼうき、熊手などを手に清掃を開始。樹木が多い境内には大量の落ち葉が散っており、約二時間の作業で多数のゴミ袋に

落ち葉などを集めた写真。

この日午前中は台風12号の影響もさほどなく、草取りも丁寧に行って、隅々まで境内の化粧直しをした。清掃作業のあと、本年度

後半の日常業務の安全を祈願し、無事故で乗り切るべく全員で気持ちを引き締め

北海道建設新聞

2011年(平成23年)9月7日(水曜日)

諏訪神社で清掃ボランティア

宮坂建設工業が12日の例大祭前に

宮坂建設工業札幌支店（北区）は3日、東区の諏訪神社境内で清掃ボランティアを実施した写真。



同神社は支店から近いため、2006年から毎年、12日の例大祭前に清掃活動を行っている。

この日は社員や関係者20人が参加。落ち葉やごみを火ばさみや竹ぼうきで掃き寄せ、拾い集めた。境内には前日からの雨や強風の影響で小枝などが折れ散乱していた。

同社では道路アダプトプログラム制度に基づく環境美化活動や、車いす寄贈などの社会福祉にも積極的に取り組んでおり、「今後も環境や社会奉仕に貢献していきたい」と話している。